

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度 : マスター

事業者名	株式会社 UPay
代表者名	上官 ゆい
所在地	福岡市中央区大名 2 丁目 2 - 1 MIKI ビル 7F
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	製造業
電話番号	81-92-724-3128
ホームページ	—

Well-being 向上 に向けた取組み	フレックスタイムの導入やテレワークを推奨している。		
	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/> アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名： 株式会社UPay

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs															
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		SDG1	SDG2	SDG3	SDG4	SDG5	SDG6	SDG7	SDG8	SDG9	SDG10	SDG11	SDG12	SDG13	SDG14	SDG15	SDG16	SDG17			
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・年齢や身体の状況に問わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・障がい者就労支援施設での作業を依頼している。					○	○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・時短、テレワークでの働く環境づくりをしている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。					○	○	○									
	【人権の尊重】 ・ハラスマントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・人権問題やハラスマントの防止について研修を実施している。					○	○	○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・月間残業時間5時間以内にとどめている。 ・長時間労働を是正するための具体的な取組みを行っている。 ・月に1度福利厚生で整体院を利用できる。					○	○	○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・インターンシップの受け入れを行っている。					○	○	○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・会議等において、使い捨て容器の利用を禁止している。 ・従業員のマイバッグやマイボトルの利用を推進している。					○	○		○	○	○	○					
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・社員に公共交通機関による移動を呼び掛けている。						○			○	○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・環境学習での弊社サステナブル商品の提供やイベント等を支援・実施している。 ・生物多様性に配慮した商品・サービスの取り扱いや、地産地消を推進している。						○			○	○	○	○	○	○	○	
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけや沸騰した水道水を飲料にするなど、節水に努めている。							○									
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・製品、サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。 ・提供するサービスの質を確保するため、定期的なお客様へのご連絡の実施などにより顧客の意見を聞いている。					○						○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。 ・子ども、高齢者、障がい者、外国人など、誰もが使いやすいよう配慮した製品・サービスを提供している。 ・九州先端化学研究所による検証結果を参照している。					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・鍵付きの棚で個人情報を保管している。															○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・法令遵守の重要性を従業員に発信している。																○
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○	○		・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。										○	○				○	
公正な事業慣行・組織体制	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。													○	○	○	○